

# 【完全版】犬を迎える前に | 必須10アイテム選び方 チェックリスト

※ 初心者向け / 多頭飼いで対応 ※ 印刷・保存して使える簡易まとめ版

---

## 選び方チェックリスト

### ① クレート

- 成犬サイズを想定して選ぶ
  - 扉の開閉がスムーズ
  - 通気性がよい
  - 丸洗い or 掃除しやすい
  - 移動・通院・災害時にも使える
- 

### ② ケージ or サークル

- 子犬の成長後も使える広さ
- 掃除や出し入れがしやすい
- 設置場所（部屋の広さ）に合っている
- 拡張やレイアウト変更が可能
- 留守番・トイレトレーニングに対応できる

 迷ったら、掃除や管理がしやすい**サークル**がおすすめ。

---

### ③ フードボウル

- 丈夫で清潔に保ちやすい素材
- 適度な重さがあり、動きにくい
- 犬の体格に合った大きさ
- 床に近すぎない高さ
- 早食いしやすい子は専用タイプを検討

 陶器製がおすすめ

---

### ④ 給水器

- いつでも新鮮な水が飲める
  - 犬が飲みやすい形状
  - 床が濡れにくい
  - 掃除がしやすい
  - 電源が必要な場合は音・コード対策ができる
-

## ⑤ トイレトレー・トイレシート

- 犬の体格より余裕のあるサイズ
  - シート交換がしやすい
  - フタや突起が少ない
  - 掃除がしやすい
  - トイレの失敗が少なくなりそうな形状
- 

## ⑥ ペットベッド

- 子犬期は汚れ・破損前提で高価すぎないもの
  - 洗濯しやすい素材
  - 暑さ寒さ対策ができる厚み・サイズ
  - トイレトレーニング中は出し入れしやすい形
- 

## ⑦ おもちゃ

- 誤飲しないサイズ
- 丈夫で壊れにくい
- 用途別に用意する
- 壊れやすい部分（手足・ひも）がないか
- かじり癖・遊び方に合っているか

👉 鹿の角、牛のひづめは歯を痛めるため避ける

---

## ⑧ ウェットシート

- ノンアルコール・無香料
  - 厚手で破れにくい
  - 体・トイレ・床など多用途に使える
  - まとめ買いできる価格帯
- 

## ⑨ 歯ブラシ or 歯みがきシート

- 犬用または子ども用歯ブラシ
  - 歯ブラシが難しければ歯みがきシートも検討
  - 味付き歯みがき粉（犬用）を用意
  - 無理せず少しずつ慣らせるアイテムを使用
-

## ⑩ 消臭スプレー（+消臭ジェル）

- トイレの失敗に対応できる消臭力
- 安全性の高い成分（犬が舐めても安心）
- 床・カーペット・ソファに使える
- 価格は安価でよい
- 匂い対策として消臭ジェルや空気清浄機も併用検討

👉置き型の消臭剤は液体よりジェルがおすすめ

---

## 多頭飼い向け注意ポイント

- クレート・ベッドは頭数分用意
- フードボウル・給水器は別々に
- おもちゃの取り合いに注意
- トイレは余裕のあるサイズ・数
- 性格差（活発／慎重）を考慮

👉最初は「共有」より「個別」が安心

---

## メモ欄（購入予定・気づき）

---

---

---

---

※ このチェックリストは、コーギー＆ミニチュアシュナウザーの多頭飼い体験をもとに、犬初心者向けに作成しています。